



# 令和7年度 静岡市立高部こども園グランドデザイン



## <地域・園の実態>

- ・園の周辺は、山、田畑、公園などの自然が僅かに残っている
- ・1号児、2号児が半々の人数となり、両親共に職業をもつ保護者が増え、園児の在園時間が長くなっている
- ・地域の有識者や協力者を得て、畑の取り組みや園内の自然物などを使っての直接体験に力を注いでいる
- ・近隣園、小中学校、高齢者との交流や地域との関わりが戻りつつある

## <子どもの実態>

- ・温和で優しく、穏やかな子が多い
- ・異年齢児や友達との関わりを喜び、戸外で活発に遊ぶ
- ・園内の恵まれた自然環境を生活の一部として捉え、興味を広げたり、様々な表現を楽しんだりしている

園目標:「心豊かで たくましい たかべっこ」

重点目標:「夢中になって遊ぶ」

静岡市教育振興基本計画における目指す子どもの姿

「たくましく しなやかな 子どもたち」

『輝け! たかべっこ』めざす子どもの姿

豊かに感じる心を持つ子  
『おもしろい』『何だろう』

自分も人も大切にできる子  
『自分が好き』『友達が好き』

心も体も元気な子  
『やってみよう』『明日もやりたい』

## <六中学区構想に基づくこども園での取り組み>

- ・時を守り…時間を守ろう
- ・場を清め…片付けよう
- ・礼を正す…進んであいさつ



互いに信頼し  
協力する保育者

高部こども園の保育者の姿

コト・人やものとの関わりを  
こどもと一緒に楽しむ保育者

## 高部こども園のよさを活かした教育活動

### 心動かす直接体験や発達をおさえた環境構成

- ・創造性や探究心を育む遊び(可動遊具の活用)
- ・考えたり試したりして遊び込める環境構成
- ・全身を使って遊ぶ
- ・保育者間で学び合い、引き出しを増やす
- 興味関心に合わせた心動かす環境構成へ

### 安心と挑戦が循環する教育・保育

- ・子どもの権利と尊厳を守る
- ・基本的生活習慣の定着
- ・安心と挑戦の繰り返しができる遊び環境(よさと可能性で捉えた子ども理解による環境構成)
- ・保育者が安心・安全で居られる同僚性を育む
- ウェルビーイングを高める支援へ

### 「げんき田んぼ」カリキュラム～ESDとの関わりを捉えて～

- ・直接体験の場づくりの工夫
- ・地域の資源を価値づけ、持続可能な取り組みとする
- ・園庭での米作り(代かき、田植え、稲刈り、脱穀など)
- ・収穫の喜びや感謝の気持ちを育む
- ・「高部ふぁーむ」での野菜作り
- ・案山子作りなど、藁の活用
- 生態系や食物連鎖、生物多様性などへの感覚的な気付きへ

### 地域・保護者との連携

- ・畑、米作りの先生、陽光園、遊び名人、子育てトークの会等地域との交流機会をもつ
- ・小学校、近隣園との交流(1年生体験授業、近隣園交流、高部小からの配食給食)
- ・参観会、参加会、畑のボランティア等保護者とつながり、一緒に子どもを育てる
- 様々な人との関わりの中で地域への愛着を育み、切れ目ない支援で生きやすい社会へ

## <研修テーマ>

『 夢中になる姿を支えるための環境構成(コト・ひと・もの)』

## <学年目標>

- ・3歳児 …「安心して自分の気持ちを表しながら好きな遊びを繰り返し楽しむ」
- ・4歳児 …「友達と遊ぶ中で、相手の思いや考えに気付きかわりを深める」
- ・5歳児 …「目的をもち、友達と協力しながら遊びを進め、満足感や充実感を味わう」